

開催日 I 2014年 2月22(土) 西宮市民会館大会議室  
II 2014年 2月23日(日)なるお文化ホール

今回は主に初室内楽とコンツェルトのリハーサルを兼ねたステップでした。  
土曜日のお昼から、多喜先生と谷口先生によるレクチャーとレッスンがありました。  
これには、生徒さんもご父兄の方も参加でき、「魂柱」なるものを見ることができ、  
とても有意義な時間になりました。

レッスンも緊張の中で行われましたが、初めてチェリストやバイオリニストの合わせには、  
なかなか合わせられない子が多く、呼吸すら合いませんでした。  
本番では相手の呼吸を感じることができるのか、なかなかスリル一杯の時間でした。



さて1日目、土曜日の18時からステップ第1部が始まりました。  
追加曜日ということもあり、この日は受験生が多かったです。  
真剣な演奏にはいつものことですが、こちらも同じように緊張致します。  
継続表彰は其中で緊張した演奏をされた方です。



2日目は場所を変えて、阪神甲子園球場南側に位置します、なるお文化ホールです。  
1,2部は23ステップのお子さんやフリーのお子さんです。



3部は甲子園ステップ、初の室内楽です。  
バイオリンに愛知芸大生の元村さん、チェロにアドバイザーも兼任して頂いてる谷口賢記先生です。  
私自身、自分の生徒の横に座りましたが、生徒の鼓動が伝わってきてとても緊張した時間でした。  
多喜先生は、前日のリハも参考にされてのコメントだったようです。  
子供たちは弾かされてるかも知れないピアノの子もいたかも知れませんが、終わってから、  
アンサンブル大好き！と言ってた子が何人かいました。  
この経験からまた、違う角度でピアノや音楽を再発見してくれたらいいなと思いました。



このあと、15:00～15:15で、多喜先生も含めたトークコンサートがありました。  
とても迫力のある演奏で、個人的には2曲目が好きでした。  
ありがとうございました。



4部、5部、6部、7部はオール2台ピアノです。  
3月にそれぞれに本番を控えた方々、事情はそれぞれでしょうが、この企画を最大限に利用された  
ようで、企画者としては嬉しい限りです。  
それぞれの本番が成功いたしますように祈念いたします。



また、機会がありましたらこういう企画を実施したいと思います。